

提供日 2011/06/21  
 タイトル 茶の放射能モニタリング調査結果（二番茶・生葉及び  
 荒茶、県全体調査第5回分）  
 担当 経済産業部農林業局茶業農産課 健康福祉部生活衛生局  
 衛生課  
 連絡先 お茶振興班、食品監視班  
 TEL 054-221-2674、054-221-2429



## 1 要旨

静岡県は6月21日に、県内茶産地の二番茶の生葉及び荒茶について、茶の放射能モニタリング調査したところ、すべての地点で食品衛生法の規定に基づく暫定規制値を下回り、健康への影響を心配するレベルではなく、問題はないことを確認しました。

## 2 放射能調査結果

- ・放射性ヨウ素は検出されませんでした。
- ・放射性セシウムは検出されましたが、いずれも暫定規制値を下回りました。

### ○放射性セシウム調査結果（二番茶：生葉・荒茶）

（単位：ベクレル/kg）

産地	二番茶		荒茶/生葉
	生葉	荒茶	
ぬまづ茶	33	119	3.6
富士宮のお茶	46	181	3.9
清水のお茶	57	259	4.5
川根茶	29	106	3.7

注1) 暫定規制値：生葉、荒茶いずれも 500 ベクレル/kg

注2) 検査機関：厚生労働省横浜検疫所

## 3 今後の対応

- ・残りの県内茶産地の二番茶についても、計画的に調査を実施します。

## 4 参考

御前崎市の事業者がフランスに輸出した玄米茶の製茶及び飲用茶の調査結果は以下のとおりで、食品衛生法の規定に基づく暫定規制値を下回り、健康への影響を心配するレベルではなく、問題はないことを確認しました。

- ・製茶：66 ベクレル/kg（厚生労働省横浜検疫所で検査）
- ・飲用茶：0.75 ベクレル/kg（静岡県環境放射線監視センターで検査）